



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月14日

上場会社名 ラクオリア創薬株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4579 URL https://www.raqualia.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 谷 直樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 河田 喜一郎 TEL 052-446-6100
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	372	△31.7	△403	—	△402	—	△459	—
2019年12月期第2四半期	545	22.4	△302	—	△307	—	△310	—

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 △469百万円 (—%) 2019年12月期第2四半期 △280百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	△21.93	—
2019年12月期第2四半期	△15.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	4,364	4,151	94.8
2019年12月期	4,836	4,620	95.3

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 4,228百万円 2019年12月期 4,608百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,579	△7.2	△260	—	△256	—	△333	—	△15.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※当社は、年次で業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）については、記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 2 Q	20,950,642株	2019年12月期	20,950,142株
② 期末自己株式数	2020年12月期 2 Q	50株	2019年12月期	50株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 2 Q	20,950,454株	2019年12月期 2 Q	20,416,921株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績の予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2020年8月19日（水）に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定であります。なお、この説明会で使用した資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 業績の状況

当第2四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症(COVID-19、以下「COVID-19」)感染拡大とそれに伴う各国政府の「緊急事態宣言」発令等が影響し、景気は後退局面に入っております。

このような環境下において、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は以下の通りとなりました。

ペット用医薬品につきましては、イヌの骨関節炎治療薬GALLIPRANT®(一般名:grapiprant、以下「GALLIPRANT®」)は、COVID-19による影響や導出先のElanco Animal Health Inc.(米国、以下「エランコ社(米国)」)が米国で実施したチャネル在庫の圧縮により、第1四半期連結会計期間は一時的に影響を受けました。当第2四半期連結会計期間は回復基調にあるものの、売上は伸び悩みました。一方、2020年4月にGALLIPRANT®の日本における動物用医薬品としての承認を農林水産省より取得いたしました。また、イヌの食欲不振症治療薬ENTYCE®(一般名:capromorelin)の売上は、堅調に推移いたしました。

ヒト用医薬品につきましては、韓国で販売中の胃食道逆流症治療薬K-CAB®(一般名:tegoprazan、以下「tegoprazan」)において、院外処方引き続き好調だったものの、在庫調整等の影響により、当社の販売ロイヤリティ収入は伸び悩みました。

tegoprazanのグローバル開発につきましては、米国において、導出先のHK inno.N Corporation(韓国、以下「HKイノエン社(韓国)」)が米国食品医薬品局(FDA)に新薬臨床試験開始届(IND)を提出し、2020年6月に試験実施の承諾を得ました。中国においては、Shandong Luoxin Pharmaceutical Group Co.,Ltd.(中国)が進めている第Ⅲ相臨床試験が順調に進捗しております。また、日本においては、当社とHKイノエン社(韓国)との間で開発に向けた協議を進めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、事業収益372百万円(前年同四半期比31.7%減)、営業損失403百万円(前年同四半期は、営業損失302百万円)、経常損失402百万円(前年同四半期は、経常損失307百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失459百万円(前年同四半期は、親会社株主に帰属する四半期純損失310百万円)となりました。なお、事業費用の総額は776百万円(前年同四半期比8.5%減)となりました。その主な内訳は事業原価57百万円(前年同四半期比55.6%減)、研究開発費450百万円(前年同四半期比4.8%増)及びその他の販売費及び一般管理費267百万円(前年同四半期比7.0%減)となりました。

② 研究開発活動

当社グループの研究開発活動における当第2四半期連結累計期間の研究開発費は、450百万円となりました。また、当第2四半期連結累計期間における主な研究開発の概況は、以下のとおりであります。

(A) 自社の研究開発及び共同研究

当第2四半期連結累計期間においては、自社の研究開発及び共同研究開発の状況について重要な変更はありません。

(B) 導出先の開発状況

tegoprazan(韓国登録商標K-CAB®、開発コード:RQ-00000004/IN-12420)

韓国で既に胃食道逆流症等の治療薬として承認・販売されている本化合物について、HKイノエン社(韓国)は、米国食品医薬品局(FDA)に新薬臨床試験開始届(IND)を提出し、2020年6月に試験実施の承諾を得ました。同社は臨床試験の実施に向けた準備を進めています。

当第2四半期連結累計期間においては、上記以外について重要な変更はありません。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産合計は、前連結会計年度末に比べ472百万円減少(9.8%減)し、4,364百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少384百万円、売掛金の減少497百万円及び有価証券の増加336百万円によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ2百万円減少(1.3%減)し、213百万円となりました。これは主に、未払金の増加6百万円、未払法人税等の減少5百万円及び繰延税金負債の減少4百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ469百万円減少(10.2%減)し、4,151百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失459百万円の計上によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は94.8%(前連結会計年度末比0.5ポイント減)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ47百万円減少し、2,152百万円(前年同四半期は1,997百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は、35百万円(前年同四半期比90.9%減)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失395百万円及び減価償却費53百万円を計上したことのほか、売上債権の減少497百万円による資金の獲得、前払費用の増加102百万円による資金の使用によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により獲得した資金は、9百万円(前年同四半期比95.6%減)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入168百万円のほか、投資有価証券の取得による支出106百万円及び有形固定資産の取得による支出49百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、0百万円(前年同四半期は366百万円の獲得)となりました。これは主に、リース債務の返済による支出0百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間までの業績動向を踏まえ、2020年2月14日に公表いたしました「2019年12月期 決算短信〔日本基準〕」における2020年12月期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(2020年8月14日)公表の「2020年12月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,174,200	1,790,073
売掛金	747,267	249,595
有価証券	26,006	362,780
貯蔵品	5,500	4,964
前渡金	5,952	6,531
前払費用	69,231	171,465
その他	38,988	48,348
流動資産合計	3,067,147	2,633,758
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	77,528	73,244
工具、器具及び備品(純額)	169,179	201,413
リース資産(純額)	2,173	1,830
有形固定資産合計	248,881	276,488
無形固定資産		
商標権	5,129	4,968
ソフトウェア	26,805	26,693
その他	550	1,680
無形固定資産合計	32,485	33,342
投資その他の資産		
投資有価証券	1,474,270	1,408,554
長期前払費用	2,199	1,105
その他	11,576	10,924
投資その他の資産合計	1,488,047	1,420,583
固定資産合計	1,769,413	1,730,414
資産合計	4,836,561	4,364,173

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	34,297	33,263
リース債務	741	741
未払金	67,183	73,886
未払費用	50,423	50,170
未払法人税等	20,235	14,564
前受金	6,875	6,875
預り金	3,318	5,691
流動負債合計	183,074	185,193
固定負債		
リース債務	1,667	1,297
資産除去債務	11,934	11,983
繰延税金負債	19,236	14,596
固定負債合計	32,839	27,877
負債合計	215,914	213,070
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,254,943	2,255,096
資本剰余金	2,444,726	2,444,879
利益剰余金	△99,172	△558,633
自己株式	△21	△21
株主資本合計	4,600,476	4,141,320
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,906	△2,364
その他の包括利益累計額合計	7,906	△2,364
新株予約権	12,265	12,147
純資産合計	4,620,647	4,151,103
負債純資産合計	4,836,561	4,364,173

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
事業収益	545,637	372,737
事業費用		
事業原価	130,536	57,914
研究開発費	430,110	450,656
その他の販売費及び一般管理費	287,684	267,662
事業費用合計	848,331	776,233
営業損失(△)	△302,693	△403,495
営業外収益		
受取利息	4,311	3,160
有価証券利息	18,033	16,142
補助金収入	—	1,500
複合金融商品評価益	4,600	3,800
その他	645	502
営業外収益合計	27,590	25,105
営業外費用		
為替差損	23,623	24,183
株式交付費	8,926	78
その他	—	0
営業外費用合計	32,549	24,261
経常損失(△)	△307,651	△402,652
特別利益		
投資有価証券売却益	5,727	6,441
固定資産売却益	—	750
特別利益合計	5,727	7,191
税金等調整前四半期純損失(△)	△301,924	△395,461
法人税、住民税及び事業税	8,269	64,114
法人税等調整額	△144	△115
法人税等合計	8,125	63,999
四半期純損失(△)	△310,050	△459,460
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△310,050	△459,460

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△310,050	△459,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,416	△10,270
その他の包括利益合計	29,416	△10,270
四半期包括利益	△280,633	△469,731
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△280,633	△469,731
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△301,924	△395,461
減価償却費	68,585	53,781
受取利息	△4,311	△3,160
有価証券利息	△18,033	△16,142
為替差損益(△は益)	27,324	20,617
補助金収入	—	△1,500
複合金融商品評価損益(△は益)	△4,600	△3,800
株式交付費	8,926	78
投資有価証券売却損益(△は益)	△5,727	△6,441
固定資産売却損益(△は益)	—	△750
売上債権の増減額(△は増加)	△69,190	497,672
たな卸資産の増減額(△は増加)	717	535
仕入債務の増減額(△は減少)	169	△1,034
前渡金の増減額(△は増加)	4,122	△578
前払費用の増減額(△は増加)	△102,521	△102,233
未払金の増減額(△は減少)	△28,049	△21,576
未収消費税等の増減額(△は増加)	4,551	△15,111
その他	18,734	6,233
小計	△401,225	11,128
利息及び配当金の受取額	22,778	21,041
補助金の受取額	—	1,500
法人税等の支払額	△12,896	△69,207
営業活動によるキャッシュ・フロー	△391,343	△35,537
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△58,687	△49,799
有形固定資産の売却による収入	—	750
無形固定資産の取得による支出	△21,408	△2,828
投資有価証券の取得による支出	—	△106,933
投資有価証券の売却による収入	301,439	168,309
その他	△433	185
投資活動によるキャッシュ・フロー	220,909	9,683
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	362,042	110
新株予約権の発行による収入	4,412	—
リース債務の返済による支出	△370	△370
財務活動によるキャッシュ・フロー	366,083	△260
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27,291	△21,237
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	168,358	△47,353
現金及び現金同等物の期首残高	1,829,540	2,200,206
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,997,899	2,152,853

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

当社グループでは、固定資産の減損会計等の会計上の見積りについて、連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症拡大による当社グループへの影響は現時点では限定的であり、当連結会計年度の見積りに大きな影響を与えるものではないと判断しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年1月1日 至2019年6月30日)

当社グループは、「医薬品の研究開発」並びにこれらに関連する事業内容を行っており、事業区分が単一セグメントのため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日 至2020年6月30日)

当社グループは、「医薬品の研究開発」並びにこれらに関連する事業内容を行っており、事業区分が単一セグメントのため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。